

空港機能強化粉碎！ 騒音拡大許すな！

# 3・26芝山現地闘争



「強制執行は許さない！」体を張ってスクラムを組む市東さん（中央）（2023年2月15日）

## 芝山文化センターホール

3月26日（日）

午後1時 開場

● 第一部

強制執行との闘い

● 第二部

機能強化との闘い

午後3時 終了

集会後、デモ行進



芝山文化センター  
千葉県山武郡芝山町小池 973  
電話 0479-77-1861



### 【会場の行き方】

<クルマの場合>

- ・首都圏中央連絡自動車道  
松尾横芝 IC より約 5 分
- ・東関東自動車道  
成田 IC、富里 IC より約 25 分

<電車、バス利用の場合>

- ・JR 成田線 / 京成電鉄  
空港第 2 ビル駅 または  
芝山鉄道 芝山千代田駅から  
空港シャトルバス  
横芝屋形海岸行  
「芝山文化センター前」下車

第 2 ターミナル 12:55

↓  
芝山千代田駅 13:05

↓  
芝山文化センター前 13:19

三里塚芝山連合空港反対同盟

〒286-0102 成田市天神峰 63 市東方  
TEL 0476 (35) 0087

# 農地と生活を奪う強制執行弾劾 軍事空港化を許さず闘い続ける

2月15日、成田空港会社（NAA）と千葉県警・機動隊は、同盟員の市東孝雄さんの農地と建物、および反対同盟所有のやぐらと看板を破壊し強奪しました。

市東さんが祖父の代から100年にわたって耕し続け、豊かな実りをもたらしてきた農地と生活の場を、卑劣にも夜間において暴力的に奪い去ったのです。

## 強制執行には何の理由もない！

私たちは、昨年末から「来るなら来い」という決意で、連日の座り込みや抗議行動、強制執行反対の署名・街頭宣伝などを取り組み、執行を阻み続けてきました。追い詰められたNAAと国家権力は、成田空港建設の常套手段である「だまし討ち」に手を染めたのです。

なぜ今、NAA・裁判所は、「強制的手段はとらない」という約束をも反故（ほご）にして、強制執行に踏み切ったのでしょうか。今回の執行によっても、誘導路を「直線化」することはできません。コロナによる旅客激減で「経済的理由」は何もありません。

## 機能強化粉砕が戦争を止める力

真の目的は、ウクライナで戦争の火が噴き、アメリカとともに岸田政権が大軍拡と戦争に突き進む中で、国家権力と実力で闘い、軍事空港粉砕を掲げてきた三里塚闘争をつぶすことです。「国策」「国益」を掲げて農民の農地を奪う。このような政治の延長にこそ戦争があります。

「農地を奪うな！」と機動隊の壁に挑む



別掲のように、成田空港の軍事使用が公然とうたわれ、「制約を取



B滑走路北延伸阻止を掲げた  
現地闘争（2022年9月4日）

り払え」と叫ばれています。空港機能強化も、真のねらいは軍事空港化です。

そのために現在の敷地を2倍化し、農地と自然環境を破壊して気候変動を促進し、住民をさらなる騒音と落下物の危険で苦しめることなど許すわけにはいきません。

昨年秋の北延伸に続き、NAAは23年度中に芝山側も工事を始めようとしています。

皆さん。空港機能強化粉砕へ共に立ち上がりましょう。

私たちはこれからも体を張って農地と農業を守り、戦争を許さず闘い続けます。

## やっぱり軍事空港だ！

●「自衛隊の使用に様々な制約・制限が課されている空港・港湾がある。（中略）成田空港については1972年の取り決めで、軍事利用は絶対に認めないとされている」「自衛隊が既存施設を平素から柔軟に利用できるよう関係省庁や関係団体に協力を要請している。滑走路が長い空港は部隊の運用上の有用性が高い」（浜田靖一防衛相：衆院安全保障委員会2022年12月8日）



●「米日が民間の国際空港を利用できるように動く必要がある」が「地元の政治的反対が平時において日本の民間空港の使用を阻害する可能性があり、戦時においてもそうなりうる」（アメリカのシンクタンク・CSISが「台湾有事」に向けて1月に出した机上演習の報告書）